

Freude

vol. 8-1 2016. 2. 17. wed

さあ
シユーベルトたま?

大阪フロイデ合唱団 Tel 06-6358-2626
〒530-0041 大阪市北区天神橋2-1-18-4B
ホームページ <http://www.osakafreude.com>
メールアドレス info@osakafreude.com

2月10日おつかれさまでしたっ！イロイロ細かい事件はあったものの（！）今回も、「いすみホール＆大阪チェンバーオーケストラ＆大阪フロイデ合唱団」のバランスが良く、まとまりのある豊かな響きをお客様に楽しんでいただけたみたい！よかったね！！！でも、みんなわかっているように課題は満載！なので、つぎはさらにレベルアップ！で、

さあ「シユーベルト・シユーベルト」のはじまりですっ。

シユーベルト（1797～1828）は、なんと31歳の人生、短かっ！＼(◎o◎)／！それなのに、めちゃめちゃ多作！特に、ドイツ歌曲の数たるや！600余曲とか！？魔王、野ばら、冬の旅、、、歌曲以外では、交響曲「未完成」、ピアノ五重奏曲「ます」など！合唱曲は、ミサ1～6番、ドイツミサ、スターバト・マーテルなどの作品があります。が、シユーベルトの合唱ってあんまりピンと来ないよねえ？…って、誤解してはいけません！合唱曲が無名なのではなく、歌曲がすごすぎるから、どうしても歌曲が目立っちゃうだけ！今回とりあげる2番3番とも本当に素敵です。なんと2曲ともシユーベルト18歳の作！

ちなみに、2番と3番は、ぜんぜん性格がちがうの（^◇^）

3番は、テンポもいろいろに変化し、華やか！明るくてたーのしー（●^○^●）

2番は、シンプルだけど、しみじみとハーモニーが美しくて、ココロにきゅん (*^_^*)

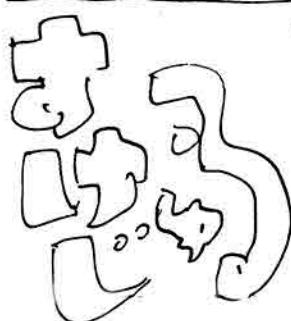
合唱の魅力のすべてが、2番と3番をうたえば、ぜんぶ、詰まってますっ！

音楽の表情とか、気持ちを込める、こと、とか、この曲を練習することで、

（他の合唱曲でも、やってきたつもりでも、改めて！）発見することが多いと思います。

男声大活躍のシユーベルト！ぜひ、たくさんの仲間でうたいたい！（男声増えてくれ！！）

本当にきれいな音楽。知ってトクした感満載！ぜひぜひ、お友達を誘おう！(^O^)/



2/24(水)
18:30~
クリオナ阪中央
地下鉄
四条通前
り陽り上

3/2(火)
18:30~
姫路駅前
地下鉄
「西条通」駅
「四条通」駅

3/9(水)
18:30~
姫路駅前
←
3/16(水)
18:30
姫路駅前
←

大阪フロイデ合唱団 運営委員会定例会

2016年2月13日(土)13:00~16:30 大淀CC

出席者:板井A、岩井T、川端S、杉田T、辻井T、西野淳S、前田B、三島B、吉田いずA

1) 音楽会振り返り

① 団員数

	ソoprano	アルト	テノール	バス	合計
前回からの継続数	22	40	8	9	79
募集締切時	28	44	12	14	98
最終ステージ人数	25	42	12	13	92

② チケットの販売実績と入場者数

◆ チケット代は、団内、S4500円、A4000円、(チラシ価格は、各500円増し)、団内最低ノルマS3枚

	S	A	合計
全座席数	705	116	821
団内	712	103	815
当日窓口	1	4	5
有料拡大数合計	713	107	820
団員からの寄付チケット	寄付19	寄付7	26
入場者数	641	92	733
うち招待者	7		7

→Sは団員の寄付チケット(見込み買いのキャンセル等での「入金済みチケット」)

また、当日お客様からも「連れが来れなく
なったから」等で寄付いただき、当日の
窓口での対応ができた。

団内予約815のうち、先生方の予約23枚。団員分は792枚。団員平均は8.6枚

③ 打上パーティ・参加人数合計50人⇒有料:45人 招待5:亀井先生・田中先生・坂口先生・八木先生・清水先生
・総額:200,000円(収入180,000円、赤字20,000円→団会計より補てん)

④ 反省…演奏会、練習、運営、モロモロ。当日出席者の意見+団員振り返りアンケートでの意見より。

● 演奏会(演奏)/

- ・今回もいよいよホール&大阪チャンバーオーケストラ&現在のフロイデの規模などが、非常にいいバランスだったと思う。
- ・発散型ではなく、ちゃんと丁寧に、聴いていただける音楽をつくる大阪フロイデ合唱団のスタイル、となってきたていると思う。
- ・お客様の評判も上々だった。暗譜&指揮に集中、のレクイエムは、お客様にも届いたようだ。
- ・ソopranoがゲネ時に「客席に届いてない」指摘を受け、結果、浅いガノパリ声になった人が多く、幼い声との指摘あり。
練習でせっかく深い声が出てきていたのに、残念。頑張るのはノドではなく支えでないとダメなのに、身についていない。
- ・立つののがタイヘンで、あんなにタイヘンと思っていたいなかった、甘かった。自分が歌っているときはよいとして、ソリスト部分で聴く状態でじっと立っているのがツライ。家でCDを流しながら立つ練習をするなど、本当に、しておく必要を感じた。

● 演奏会当日のこと(演奏以外のモロモロ、マナーその他)/

- ・自分たちの演奏時以外でのマナーが悪すぎ。私語が多すぎ。待ち時間など、大声でしゃべって、喉にもよいわけがない!
- ・ゲネで、ひととおり演奏した後、オケのメンバーが指揮者に質問しているのに、合唱団が私語をし始めて最低!
- ・チラシ挟み込み作業や、ロビー片付け作業など、スムースだった。事前に具体的に担当者を決めておいたのがよかった。
- ・笠置さんやOBOGに、いろいろ頼んで裏方で動いてもらった。安心して演奏できた。ありがたかった。
- ・満席がうれしかった。バルコニー席のステージサイドまで埋まっていた。
- ・プログラムにチェック漏れ発見。ジュスマイヤーのレクイエム完成が1972年になってましたあ(@_@)。モチ1792年のマチガイ。団長とプログラム担当で、何度もチェックしたのに、漏れました、ゴメン! 発見したお客さま、アナタはエライ!

運営やモロモロ 窓口 もう少し工夫しても
キレイになれるかも
チラシも
マント、手袋
します。

● 練習面(本番の演奏に至ること含む)／

- ・ステージシートが、秋から実施して、いろいろ見直されるのはよい、としても、オケ合わせ前にソリスト位置で変更になり、さらに当日になって、また、修正となった。いろいろやむを得ないことかもしれないが、ソリストの位置などは、もっと前から決まっていたのでは?ずっと練習していた位置が、オケ合わせ＆本番で、バタバタ変わるのは、つらすぎた。(ひな壇3列目の幅では椅子は置けないことが事前に気づかず、アルトの椅子位置を本番で変更することになり、スミマセン!)
- ・日曜練習時の「分かれて練習」がよかった。他パートを待たずに、たくさん声が出せるし指摘していただきやすい。
- ・譜読み時期は、どんなに音が簡単なところでも、必ず、歌わせる前に、一度、ピアノで単音で弾いていただきたいです。
- ・ハイドン＆戴冠ミサのとき、田中先生の練習で、リズム読みを徹底的にやっていただけたが、今回もその機会がほしかった。
- ・亀井先生の、音楽全体を考え、初期段階からいろいろ指摘してくださる練習が、大阪フロイデの特徴だと思うが、団員側で、その音楽づくりを理解して、自分で自己練習をしていく手法を身につけている人は少ないと思う。
田中先生がいろいろ「どう体を使えばよいか」など、練習中での対応のアドバイスをくださるが、できれば、さらに、「自分でどんな練習をすればよいか」「家で、こんなことを、毎日やってみなさい」的なアドバイスもいただければ。
各自、個人で練習CDを聞いたり熱心なものの、聴いてなぞってやった気になるだけ、で、練習手法がわかっていないので。基礎的な音楽の練習をしたことのないメンバーが多いので、田中先生から何かヒントをいただけないか?
- ・練習期間は充分だったし、各団員もそれぞれ真面目に家で練習しているのに、積みあがっていかないのは、個人で練習しているつもりが、練習の仕方がよくないのでは?と思ってしまう。か、緊張感欠如か?
- ・「暗譜」は、結果としてよかった。指揮に集中できだし「覚える」目標が、自分に緊張感をもたらしたと思う。
- ・団員の練習態度が甘い。「自ら動く」練習になっていない。私語も多い。前で人が伝達しているのに、ひどい。時間になっても、スタンバイが遅い。遅刻者は気を遣うべし。会場に急いで入る以上に静かに入ることを心掛けよ!

● 運営面／

- ・チケットノルマ(S3枚)の効果は今回もあった。前回も経験したため、今回も、早めに全員がチケットを持つ状態となり、チケットを持ってば「誰かを誘う」動きを全員がしたと思う。結果、ほぼ満席になり、よかった。
- ・チラシまきをバス伊藤さんが仕切ってくれて、ありがたかった。ただ、伊藤さんに頼り切り、になっていいのか?都合がつけば、行こう!という姿勢を、もっとみんな持つほしい。
- ・フェイスブックを始めたのはよかった。チケットなどもフェイスブックから問い合わせしてきた人もいた。
- ・運営委員が非常に人数が少ない。運営委員会に出て一緒に考えててくれる人が増えてほしいが、なかなか、、、練習会場での受付関係などは、運営委員以外で、担当をお願いしてやっていくことを、もっとすめる必要あり。
- ・団員への声掛け(心細いひとへの声掛けや、お互いに名札をつけること、また、私語の注意等)も運営委に頼らずに。

● 収支面／

- ・演奏会会計は今回もほぼ満席のため、少し黒字見込み。カツカツではあるが、前回や今回のカタチなら、(いずみホール＆大阪チェンバー＆関西のソリスト、いずみホールに載る規模の選曲) 演奏会収支はオッケーのよう。今回は、男声助っ人も呼ばずにできたので、その点でも経費は助かった。(よい演奏は経費節減にもなるっ!)
- ・日常収支は、本番前2ヶ月を除いて、水曜練習はアルテやクレオ(区民センターの約60%の値段)利用、また、亀井先生田中先生に、練習計画をたてていただき、休日練習では「分かれて練習の日」「全体練習の日」など予め決めていただくことで、「分かれて練習」だけのときは、中規模2室の会場予約、など、効率化できた。(練習初期段階で、全練習区民センター使用経費上必要な110名に達しない予想が立ったため、相談した)
- ・ただし、団員も感じているように、できれば、アルテやクレオよりも、区民センター率を上げたい。そのためには、団費収入の充実=団員数の確保が必須。それに、今回の節約コースも、90名居ないとアウト。

● その他／

- ・2月は、体調管理が、出るほうもお客様も難しい。練習期間などいろんな要因で決まると思うが、なかなかタイヘンだった。月末月初は、サラリーマンにはしんどい。
- ・いずみホール＆大阪チェンバー＆大阪フロイデ、のスタイルはよいと思うが、いつか第九をしたい。

* 荷物運びを車、2-手(2人)でくわいて 東大阪か いはらく
おけねひのみねん…。車・荷物運びとまひまひろ てまんく!
高砂川へくわいてや…~

2) これからの取り組み

- 日程 2016年10月28日(金)いづみホール オケ合せ: 10月27日(木)どつか区民ホール終日
○曲目 シューベルト「ミサ」2番ト長調D167、3番変ロ長調D324、と、小さい室内楽曲
○出演 大阪チエンバーオーケストラ、独唱:S／坂口裕子、A／山田愛子、T／谷浩一郎、B／田中由也
● 団員数→継続/S18+A40+T6+B10=74…特に、男声がやばい！このバランスでは、ヒドイ。
新規申込者→女声5名、男声1名
・チラシを利用しよう！図書館など、公共の場で募集チラシを置いてくれる所に置きに行って！チラシまきは日を決めて実施。
● 練習会場→団を維持するには、クレオやアルテも使って行かないと難しい。現在、アルテ中心にいったん予約している。
● 販売物→ 楽譜／ミサ2番1200円、3番2100円 練習CD／ミサ2番&3番=500円
● おまかなか運営関係日程予定
○新人歓迎懇親会: 4/10予定
○運営アンケート: 日程: 2/24~3/30 締切(まとめ: 前田さん)→4/8の運営委員会で検討できるように
○グループミーティングの開始: グループ名鑑作業に応じて開始日を決める。
○グループ名鑑の発行: これまで元締めをしてくれていた山形さん休団。誰か！運営アンケートでも募集！
● 健全収支にするために。
・いづみホール使用料第1回支払いが4月。演奏会経費は、満席必死でできれば、イケルかも、だが、日常経費(収入=団費=団員数が少ないと直撃！)は、瀕死状態。先生方に練習の工夫をしていただくとしても、ステージ時90名が最低ライン、ということは初期100名は超えない、その時点で「解散」も冗談ではなくなる。
・事務経費はけっこう底値まで絞って来ている。こんごについては、先生ともご相談していく。

● 次回運営委員会 2016年3月4日(金)

うれしい仲間と
あふよう



■ 団員募集しよう！図書館などチラシ置けるところに置いて！

お友達や知り合い、また、OBOG にもぜひぜひアナタから、声掛けて下さい！

3月中旬までくらいは、練習がすすんでいることを了解して頑張っていただけるなら、入団可能です。

募集期間は、練習の見学もできます。見学は、モチ！一緒にうたう「体験見学」ですよっ！

練習はちょい厳しいですが、「楽しい＆苦しい=やり甲斐！」でヤミツキっ♪； 待ってるよっ！

2016年2月団員募集 チラシヨネフケシレ！！

月	日	曜日	場所	開演	集合	プログラム
2月20日	(土)	いづみホール		13:30	15:30	びわ湖ホール四大テノール 声楽アンサンブル
2月21日	(日)	シンフォニーホール		14:30	16:30	関西シティフィルハーモニー交響楽団 第60回 定期演奏会
2月26日	(金)	いづみホール		19:00	21:00	日本センチュリー交響楽団 いづみ定期演奏会 No.30
2月27日	(土)	いづみホール		16:00	18:00	モーツアルト～未来へ飛翔する精神 超越／ウィーンII
2月28日	(日)	シンフォニーホール		13:30	15:30	大阪交響楽団 第90回名曲コンサート“サクソфон”

チラシを三吉(よし)！

B(伊藤さん)にまいて、タマヒリ70屋さんへや！